

令和2年7月30日

第101回 神戸市個人情報保護審議会

インターネット出願および入学手続き
システムの導入について

(看護大学)

神教第 188 号
令和 2 年 7 月 30 日

神戸市個人情報保護審議会
会長 西村裕三様

公立大学法人神戸市看護大学
理事長 北 徹



諮 問

神戸市個人情報保護条例第 11 条第 1 項の規定に基づき、下記の事項について貴会の意見を求めます。

記

インターネット出願および入学手続きシステムの導入について
(条例第 11 条「電子計算機処理の制限」に関して)

担当：公立大学法人神戸市看護大学
教務学生課

インターネット出願および入学手続きシステムの導入について
(条例第 11 条「電子計算機処理の制限」に関して)

〔出願者情報〕

共通項目

氏名 (フリガナ)

性別

生年月日

現住所

電話番号

学歴

顔写真

I D

パスワード

メールアドレス

大学院 博士前期課程のみ

専攻分野

市内優先枠 該当有無 (助産学実践コースのみ)

出願資格に関する事項 (大学名・学部名・学科名・卒業 (見込) 年月日・学位授与年月日・出願資格認定年)

職歴

免許・資格 (名称・取得年月日・番号)

大学院 博士後期課程のみ

専攻領域

指導教員名

出願資格に関する事項 (大学院名・研究科名・修了 (見込) 年月日・学位授与年月日)

職歴

免許・資格 (名称・取得年月日・番号)

編入学のみ

緊急連絡先 電話番号

市内優先枠 該当有無

出願資格に関する事項 (出身校種別・出身校所在地 (都道府県のみ)・設置区分・出身校名称・学科名・課程年数・卒業 (見込) 年月日)

職歴

免許・資格 (名称・取得年月日・番号)

学校推薦型選抜のみ

緊急連絡先 電話番号

市内優先枠 該当有無

扶養者に関する情報（市内優先枠該当者のみ）（氏名（フリガナ）・続柄・住所・電話番号）

出願資格に関する事項（出身校名称・所在地（都道府県のみ）・学科名・全日制／定時制／通信制の区分・卒業（見込）年月日）

一般選抜のみ

緊急連絡先 電話番号

大学入学共通テスト 受験番号

出願資格に関する事項（出身校名称・所在地（都道府県のみ）・学科名・全日制／定時制／通信制の区分・卒業（見込）年月日，高卒認定年月）

検定料情報

店舗認証ID／PW

クレジットカード情報

決済金額

支払コンビニ名

支払期限

支払者カナ氏名（コンビニ決済時のみ）

取引ID

決済結果・支払結果

〔学籍情報〕

共通項目

（本人情報）

受験区分

受験番号

氏名（フリガナ）

性別

生年月日

本籍地（都道府県のみ）（または国籍）

住所

住所区分（自宅／自宅外）

電話番号

最終学歴（学校名・卒業年月）

顔写真

学費納付書送付先

家族の状況（続柄・氏名）

（保証人情報）

氏名（フリガナ）

続柄

住所

電話番号

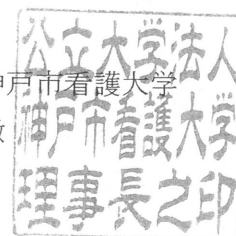
大学院 博士前期課程のみ

コース名

第 188 号
令和2年7月30日

神戸市個人情報保護審議会
会長 西村裕三様

公立大学法人神戸市看護大学
理事長 北 徹



諮 問

神戸市個人情報保護条例第 12 条の規定に基づき、下記の事項について貴会の意見を求めます。

記

インターネット出願および入学手続きシステムの導入について
(条例第 12 条「電子計算機の結合の制限」に関して)

担当：公立大学法人神戸市看護大学
教務学生課

インターネット出願および入学手続きシステムの導入について
(条例第 12 条「電子計算機の結合の制限」に関して)

検定料情報

店舗認証 ID / PW

クレジットカード情報

決済金額

支払コンビニ名

支払期限

支払者カナ氏名 (コンビニ決済時のみ)

取引 ID

決済結果・支払結果

インターネットを用いた出願および入学手続きについて

1 趣旨・概要

本学では毎年、大学院博士前期課程・大学院博士後期課程・編入学・学校推薦型選抜・一般選抜前期日程・一般選抜後期日程の計6種類の入学者選抜試験（以下、入試）を実施している。

入試の実施に当たり、出願や入学手続きにおいて氏名や住所、出身学校等様々な情報を収集する必要があり、これまで全て紙書類で取り扱いを行ってきた。出願手続き、合格発表および入学手続きを、インターネット出願システムを用いて行うことにより、出願者・大学両者の利便性を大幅に向上させるものである。

なお同様のシステムは、現在全国の国公立大学の約60%（私立大学では約70%）が導入済みである。

2 システム導入後の業務の流れ（○番号は「全体概要図」と対応）

出願～受験票発行

- ① 出願者が、PC・スマートフォンを使用し、本システムのWEBページにてメールアドレス・出願情報を登録する。
- ② 登録完了後、引き続き本システムにて検定料の決済に関する情報*を登録する。
※決済に関する情報…クレジットカード決済の場合はカード情報、コンビニ支払いの場合はコンビニ名
- ③ 検定料の決済に必要な情報を本システムから決済会社のデータセンターに送信し、決済を行う。クレジットカード決済の場合は、即時決済が完了する。コンビニ支払いの場合は支払いに必要な情報が、登録したメールアドレスに送信されるため、出願者はそれを使用して支払いを行う。
- ④ 決済会社データセンターから支払結果が本システムに届く。
- ⑤ 決済完了後、本システムからマイページアカウントが発行され、アカウント情報が登録したメールアドレスに送信される。出願者はマイページにて、受験番号の確認や送付ラベル、志願票等のダウンロードを行い、ダウンロードした書類を用いて郵送書類の提出を行う。
- ⑥ 本学は出願書類を確認し、不備が無ければ、受領した旨を本システムに登録する。
- ⑦ 出願者は、マイページより受験票をダウンロードする。
- ⑧ 本学は、拠点PCからID・パスワードを用いて本システムの管理画面にログインし、登録された出願情報をダウンロードする。
- ⑨ ダウンロードしたデータを、学務システム専用端末にUSBメモリを用いて移行する。移行後、拠点PCにダウンロードした情報は、専用ソフトを用い、完全に抹消する。

合格発表～入学手続き

- ⑩ 本学は拠点 PC から本システムの管理画面にアクセスし、合否情報を登録し、入学手続きに必要な書類をアップロードする。
- ⑪ 合格発表日にマイページに合否情報・入学手続きに必要な書類を表示させ、出願者は入学手続き期間に自身で確認およびその後の手続きを行う。
- ⑫ 合格者は、マイページより本システムにて学籍情報を登録する。
- ⑬ 本学銀行口座への入学金振込状況を確認する（決済会社は通さない）。手続きに不備が無いことを確認し、確認済みである旨を本システムに登録する。
- ⑭ 本学は拠点 PC から本システムの管理画面にアクセスし、登録された学籍情報をダウンロードする。
- ⑮ ダウンロードしたデータを、学務システム専用端末に USB メモリを用いて移行する。移行後、拠点 PC にダウンロードした情報は、専用ソフトを用い、完全に抹消する。

3 効果

- ① 出願者の負担軽減と利便性向上
 - 出願時の書類を手書きする必要がなくなる。
 - 検定料の電子決済が可能となる。
 - 所定の出願用紙（願書）を入手する必要が無くなるため、締め切り直前であっても自宅からの出願が可能となる（国公立大学志望の場合、センター試験結果の動向をリサーチしながら締め切り直前まで出願先の検討を続ける学生が多い）。
- ② 人為的ミスの防止
 - 出願時の情報は出願者自身が本システムに入力し、そのデータを学務システム※に取り込むため、学務システムへの誤入力の発生を防ぐことができる（入学後も在学生の情報として引き継いで使用するため、影響が大きい）。
- ③ 最新情報の即時提供
 - 願書（募集要項）を web 版に切り替えることで、紙媒体で発行・配布する必要がなくなる。
 - これまで紙媒体で提供をしており、限られた時間内に郵送する必要があった「受験票」「入学手続き関係書類」「入学式等の案内」の電子化が可能となるため、印刷・封入・発送作業の必要がなくなり、またタイムラグなく即時提供することが可能となる。

※「学務システム」…出願者や在学生の様々な情報を管理するシステム。当該システムについては平成 27 年 12 月 15 日付け神戸市個人情報保護審議会に諮問・答申済み。

4 実施時期

2021 年度入試より稼働開始予定（2020 年 7 月 31 日から 2021 年 4 月 30 日まで）。
2022 年度入試以降も引き続き使用。

5 利用件数

約 500 名／年度

6 個人情報の保護

「神戸市個人情報保護条例」、及び「公立大学法人神戸市看護大学情報セキュリティポリシー」に基づき、以下のとおり厳格に対処する。

(1) システム上の保護

- ① 出願者から出願を受け付ける WEB システムへの通信は、SSL (TLS1.2) による暗号化をおこない、外部との接続には「ファイヤーウォール」対策を実施している。また「侵入対策」「改竄対策」「ウイルス対策」「アタック対策」「ログイン対策」をクラウドサーバにてそれぞれ実施している。
- ② 出願状況を確認する WEB システム管理画面へのアクセスは付与された個別 ID とパスワードにより行う。
- ③ 登録情報や合否等を確認する「マイページ」へのアクセスは、個別に付与されたパスワード、登録時のメールアドレスおよび生年月日により行う。
- ④ 個人情報に係るデータについてはクラウドサーバ上に保管する。
- ⑤ 拠点 PC にはウイルス対策ソフトを導入する。

(2) 運用上の保護

- ① クラウドサーバ上のデータは業務終了時（2021 年度入試の場合は、2021 年 4 月末日）に全消去する。
- ② 当該業務に携わる職員を限定し、個人情報を厳格に管理する。
- ③ 関係職員へ必要な研修を実施するとともに、個人情報の適正管理について点検を行う。

(3) 外部委託に係る情報の保護

- ① 本業務の外部委託については、個人情報の保護並びに情報セキュリティの遵守を定めた委託契約約款に基づき、厳格に管理する。
- ② 委託事業者（システム会社、決済会社）に対しては、プライバシーマーク認定事業者として「日本工業規格 JIS Q 15001 個人情報保護マネジメントシステム」に適合した管理体制および運用体制の維持を確認している。

全体概要図

出願者

サーバー【委託範囲】

決済会社

神戸市看護大学

